

令和7年
2025年

5月26日
月曜日

第11718号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料（前納）
年間 82,080円
（税込）
6か月 42,120円
（税込）

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
https://www.shokuniku.co.jp/

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



令和7年度全国食肉センター協議会通常総会が開催された……P4

CONTENTS

- ▶ 米国関税措置に関する総合対策本部で業界団体からヒアリング、日本畜産物輸出促進協会も参加—自民党……P2
- ▶ 台湾向け牛肉の月齢制限30カ月齢未満を撤廃—農水省……P2
- ▶ 牛豚疾病小委、豚熱の殺処分範囲の見直しなど議論、今後はリスク管理措置の運用について検討……P3
- ▶ [鶏肉輸入予測数量]……P3
- ▶ [POSランク4月その他加工肉製品]「ソラチオリジナルのたれ使用 ロースジンギスカン」が首位……P3
- ▶ 全国食肉センター協が総会開催、由井会長「畜産業界全体での課題解決が必要」……P4
- ▶ 日本冷凍食品協会が通常総会、新会長に味の素の藤江太郎氏……P4～5
- ▶ 日本ハムがHDI格付けベンチマーク「問合せ窓口（電話）部門」で7年連続三つ星獲得……P5
- ▶ 丸大食品がアニメ「パウ・パトロール」フィッシュソーセージを発売……P6
- ▶ 伊藤ハム米久HDが剰余金の配当を行うことを取締役会で決議……P6
- ▶ [東京食肉卸売市場]……P7
- ▶ [大阪市食肉卸売市場]……P7
- ▶ [JCA・4月]豚肉、鶏肉好調も牛肉、加工品の動き鈍く4・5%増……P7
- ▶ [資料]日本食肉流通センター週間市況〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉……P8
- ▶ その他加工肉製品4月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次……P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]23日……P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]23日……P11

注目のヘッドライン

米国関税措置に関する総合対策本部で業界団体からヒアリング—自民党

…詳細はP2

牛豚疾病小委、豚熱の殺処分範囲の見直しなど議論

食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会第103回牛豚疾病小委員会が21日、省内で開催された。

…詳細はP3



改訂新版 牛枝肉・部分肉の分割と商品化

職人の技 カラー写真 丁寧な解説

新刊 B5判/216頁

定価 5,500円 (税込) (送料別)

食肉通信社

米国関税措置に関する総合対策本部で業界団体からヒアリング 日本畜産物輸出促進協会も参加—自民党

自民党は22日、米国の関税措置に関する総合対策本部を党内で開催した。

冒頭、小野寺五典本部長は「本日は企業の業績見直しなど、米国の関税措置の影響について政府側から説明を受けるとともに、農業、畜産業、漁業の代表者の皆さまからも意見をうかがいたい。米国の関税措置については、わが国のみならず、世界中の国々が米国と交渉しつつ、新たな販路獲得などの対応も模索しているところであり、先行きが見通しづらい皆さまにとっても不安が払拭できないのが実情であると思う。今週にも、赤沢大臣が3度目の交渉に臨む方向で調整している。出発前に、各団体の意見を伺い問題意識や不安を共有することで、一緒にこの難局に立ち向かっていきたい」と述べた。

続いて、大串正樹副内閣府大臣(下写真)は、「現場の声を直接聞く貴重な機会を賜われたこと、改めて感謝申し上げる。足元の状況をみると、米国の関税措置に関連した先行きの不透明感が高まっていると感じている。経済産業省においても、全国約1千カ所に相談窓口を設置し、約3千件の事業者の生の声を吸い上げてきた。また、政府や事務方による企業訪問や業界との意見交換など、532件実施してきた。今後も現場の声を的確に吸い上げ、政策に反映していくことが重要だ。今後も、貴重な意見を伺いながら、国難ともいふべき事態を乗り越えていきたい」と呼びかけた。

会議では、政府側からの状況報告のほか、業界団体からのヒアリングが行われ、畜産関係では一般(社)日本畜産物輸出促進協会が参加した。



なお、自民党では同日、農産物輸出促進対策委員会も開催されており、同会議では農水省から米国の関税措置への対応状況などが報告されていた。



同省では取り組みとして、「農林水産物・食品分野にかかわる米国の関税措置対策チームにおいて、輸出に取り組む事業者、生産者、輸出品目団体などから聴き取りを実施。5月20日時点で、のべ478件の聴き取りを行っており、「現地の顧客からキャンセルの連絡があった」「米国の景気が悪化すれば、販売量への悪影響が生じる懸念」「取引によっては、品質格差により、差別化が図られている場合もある」「米国以外への輸出拡大を検討する」「航空便で輸送する生鮮品の一部の業者間取引で、関税の価格転嫁の動きがみられる」という声があがっているようだ。

台湾向け牛肉の月齢制限 30カ月齢未満を撤廃—農水省

これまで農水省は、厚労省と連携し、台湾向けに輸出する日本産牛肉の月齢制限撤廃に関する協議を台湾当局と行っており、このほど、台湾当局が輸入規則の改正を行い、日本産牛肉の月齢制限が撤廃されることとなった。

台湾向けに輸出する日本産牛肉については従来、30カ月齢未満の牛由来であることが条件とされてい

たところ、台湾当局との協議が整い、22日付けで当該条件が撤廃された。今後、厚生労働省において輸出に必要な証明書等の改正手続を進めていく。

日本では、高級銘柄を中心に30カ月齢以上でと畜されるものが多く(黒毛和種の約4割)、今回の条件緩和により台湾向けの日本産牛肉輸出が一層拡大することが期待される。

牛豚疾病小委、豚熱の殺処分範囲の見直しなど議論 今後はリスク管理措置の運用について検討

食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会第103回牛豚疾病小委員会が21日、省内で開催され、豚熱ロードマップの策定および豚熱の殺処分範囲の見直しについて議論した。

豚熱ロードマップの策定では、豚熱の現下の発生状況やこれまでの対策の効果を踏まえつつ、関係者が連携し、清浄化に向けた道筋を示す「豚熱清浄化ロードマップ」の案について報告された。

豚熱の殺処分範囲の見直しでは、これまでの発生事例やワクチン接種豚の免疫付与状況の調査で得られた知見を踏まえ、現行のワクチンの用法及び用量に

従い補強接種され、接種後十分な期間が経過している繁殖豚(繁殖候補豚を含む)を殺処分の対象から除外したとしても、現行の対応と比較して豚熱がまん延するリスクに変化はないと考えられた。なお、これを実施するにあたり必要なリスク管理措置などの詳細な運用についてさらに検討することとされた。

今後、法制度の見直しの要否も検討を行った上で、豚熱に関する特定家畜伝染病防疫指針の見直し等、所用の手続きを進めるとともに、さらに肥育豚等の殺処分の適用範囲の見直しが可能か検討するため、引き続き、知見・データの集積が必要とされた。

【鶏肉輸入予測数量】6月は計4万9940tで1・1%増

日本食肉輸出入協会は21日、鶏肉輸入動向検討委員会を東京都内で開催し、4月～6月の鶏肉輸入数量を予測した。それによると、4月は計4万6260t(11・0%減)で、ブラジルが3万t(14・1%減)、タイが1万5500t(6・1%減)、米国が700t(37・5%増)、その他の国が60t(13・2%増)

5月は計4万4510t(16・4%減)で、ブラジルが2万9100t(27・6%減)、タイが1万4500t(21・5%増)、米国が860t(22・1%減)、その他の国が50t(約2倍増)。6月は計4万9940t(1・1%増)で、ブラジルが3万5400t(0・5%増)、タイが1万4100t(4・7%増)、米国が390t(35・4%減)、その他の国が50t(20・6%減)と予測している。

鶏肉の輸入については、タイやブラジルにおける現

地価格の上昇傾向は続いているものの、物価上昇に伴う消費者の生活防衛意識の高まりの中、価格優位性を有する鶏肉需要を背景に、外食、総菜を含めた中食などの好調な需要に支えられ、引き続き堅調に推移している。

ブラジル産については、リオグランデ・ド・スル州モンテネグロ市における養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が発生したが、現時点では、停止措置の対象が同市からの家禽肉となっているため、わが国への輸入に大きな影響は生じていないものと考えられる。

今後も、同国におけるHPAIの続発のほか、不透明な為替や入船遅滞などの動向についても、引き続き、注視していく必要があるとしている。

【POSランク4月その他加工肉製品】 「ソラチオリジナルのたれ使用 ロースジギスカン」が首位

(株)KSP—SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した4月POS/その他加工肉製品売れ筋ランキングによると、伊藤ハム「ソラチオリジナルのたれ使用 ロースジギスカン」(200%×3)が首位だった。

2位はシジシージャパン「ほぐしサラダチキン」

(100%)、3位はシジシージャパン「サラダチキンプレート」(125%)、4位は日本ハム「サラダチキンプレート」(156%)、5位は丸大食品「サラダチキン切落としプレート」(100%)だった。対象店舗1046店舗の総販売金額は2億6369万4962円。

全国食肉センター協が総会開催 由井会長「畜産業界全体での課題解決が必要」

全国食肉センター協議会は22日、東京都港区の品川キャナルビルで令和7年度全国食肉センター協議会通常総会を開催した。

冒頭、由井琢也会長(写真)は「食肉流通に欠かせない重要なインフラである食肉処理施設は、施設の老朽化、労働力不足、水道・光熱費、輸送費などのコスト上昇といった課題に直面し、施設の更新を行うにしても、建設費も高騰している。このような問題に対してすぐに有効となる手段が見出せない状況ではあるが、国・都道府県などの行政、生産から販売までの畜産に係わる関係者がしっかりとスクラムを組み、畜産バリューチェーン全体で課題を解決することが必要だと考える」当協議会の活動としては、各部会や調査の充実により、情報・課題の共有、行政への要請活動、会員が有する高度な処理加工技術の伝承など、幅広い分野で成果を得ることができている。今年度も皆さまとの連携を深め、有意義な活動を行っていきたい」と述べた。

次に、来賓を代表して農水省畜産局食肉鶏卵課の香川仁志課長補佐があいさつ。同氏は続けて、食肉流通をめぐる情勢を説明し、特に食肉処理施設の合理化・整備の現状、特定技能制度におけると畜業務に関する改善点などについて解説した。

総会では全ての議案が原案どおりに承認された。

今年度の方針としては、生産者の期待と負託にこたえ、地域社会や産業への貢献支援につながる取り組み、個別課題への対応を通じて、会員の経営



に資する取り組みを行うことを基本とする。例年通り、柔軟な開催時期の調整や運営方法などの選択をしながら、各種会議・事業・研修・課題対応に取り組む。

退任した部会員の補充選任も行われ、経営専門部会員には(株)熊本畜産流通センター・加藤大三専務、部分肉・副生物部会には(株)いわちく商品部・和山修部長、(株)群馬県食肉卸売市場製造部・齊藤英二部長、静岡県経済連小笠食肉センター・石田政之所長が新たに選任された。

なお、令和6年度に活動を休止していた食肉加工部会は廃止された。JA高崎ハム(株)がJA全農ミートフーズ(株)高崎ハム工場に再編されたことなどにより、会員の中で食肉加工品製造を自ら行う会社のごく少数に限られることになり、同会による開催に機能が認められにくくなったことを理由としている。

日本冷凍食品協会が通常総会、新会長に味の素の藤江太郎氏

一般社団法人日本冷凍食品協会は21日、パレスホテル東京で令和7年度通常総会を開催し、令和6年度事業報告および収支決算、監査報告、役員選任、令和7年度事業計画など、上程議案を承認。続いて、理事会が行われた後、大櫛頭也会長(写真左)の退任に伴い、新会長として藤江太郎氏(味の素(株)、写真右)が就任した。

令和6年の生産消費動向においては、冷凍食品生産量は153・8万t(前年比0・5%減)、金額(工場出荷額は8006億円(2・6%増)と、前年に比べ数量は若干減少したものの、金額は増加。また、家庭用の数量は



減少したが、金額は増加し、業務用は数量、金額ともに増加したことが報告された。令和7年度は、冷凍食

品認定制度の改定、認定マークのリニューアルを契機に、会員、認定数量の拡大に向け、新制度、新認定マークの周知活動を強化し、新認定マークの認知向上のため、消費者や流通業者、学校給食関係業者などへの周知を強化していく。また、会員、消費者などにとってより使いやすく、よりみやすくなるよう、協会公式HPおよび冷食オンラインのデザイン、構成のリニューアルと内容の充実を図るとしている。

大櫛会長は「会長に就任したときは、ちょうど新型コロナウイルス感染症がまん延していた時期だったので、こうして退任のごあいさつを直接でき、しっかりと

けじめがつけることができたと思っている。冷凍食品の需要はコロナ下を経て一段と増してきている。コスト面は厳しくなっているが、ニーズが高まっていることは確かである。日本の冷凍食品においては、品質、技術の高さなどすべてそろっているの、引き続き発展することを願っている」と退任のあいさつをした。

これを受け、藤江新会長は、「当協会が開始して、56年が経ち、第10代の会長を務めさせていただく。前会長にはご尽力をいただき、その後を引き継ぐということで、身の引き締まる思いである。粉骨砕身で取り組んでいきたい」と述べた。

日本ハムがHDI 格付けベンチマーク「問合せ窓口（電話）部門」で 7年連続三つ星獲得

日本ハムは、HDI-Japan(運営会社=シンクサービス(株))が主催するHDI格付けベンチマークの「問合せ窓口(電話)部門」において、7年連続で最高評価の「三つ星」を獲得した。受賞理由として、2024年度は「お客さまの話を傾聴しながらも深掘りをする聴き取りによって問い合わせの目的を明確にし、迅速な回答と付随情報の提供により、商品購入意欲を高めるような対応であったこと」などを理由に7年連続三つ星獲得となった。

HDI-Japanとは、ITサポートサービスにおける世界最大のメンバーシップ団体であるHDIの日本における組織。HDI格付けベンチマークは、調査対象企業を星なし～三つ星の4段階で格付けする。格付けはHDIの国際標準に基づいて設定された評価基準に沿って、審査員が顧客の視点で評価する。

調査概要は次の通り。

[概要]調査時期 2024年11月、調査方法

HDI格付け審査員による評価、評価基準 評価項目ごとに4点～1点評価、問合せ窓口(電話)部門評価項目 <クオリティ>サービス体制・コミュニケーション・対応スキル・プロセス/対応処理手順・困難な対応 <パフォーマンス>平均応答速度・放棄率・対応時間・初回コンタクト解決率・顧客満足度、格付け基準 5項目の平均が三つ星(3.5点以上)、二つ星(2.5点以上)、一つ星(1.5点以上)、星なし(1.



5点未満)※問い合わせ窓口部門はクオリティ、パフォーマンスそれぞれが平均3.5点以上で三つ星。

審査員からの評価コメント(抜粋)は次の通り。

[クオリティについて]「対応も早く、付随情報を積極的に提供し、協力的なので親近感を感じた」「全担当者が利用用途を確認しながら回答してくれるため、初回コンタクトで疑問解消ができ、商品を購入したい気持ちが強まった」[パフォーマンスについて]「意図を汲んだ寄り添いがあり、期待以上の情報量があるので満足できる対応だった」「担当者の穏やかでプロフェッショナルな対応により、短時間で回答が得られ、参考情報も提供されるため満足度の高い対応だった」「担当者は商品の調理方法の知識や購入者の評判などの情報を持っており、こちらの希望に合わせて提案してくれるため、迷うことなく購入したいと思った」

丸大食品がアニメ「パウ・パトロール」フィッシュソーセージを発売

丸大食品は、世界中の子どもたちに愛されている大人気アニメ「パウ・パトロール」をデザインに起用したフィッシュソーセージを全国のスーパーマーケット等で5月中旬から発売している。

全世界160カ国以上で放送されている大人気アニメ「パウ・パトロール」に登場するチェイス、マーシャル、スカイ、ラブルをパッケージにデザインした、カルシウムたっぷりのフィッシュソーセージ。

おまけのシールカードは、透明なものや窓などに貼ると、可愛いキャラクターを表側からも裏側からもみることができる仕様の貼って剥がせるシール。子犬たちと登場人物をデザインしたシールカードは全部で15種類。カードの裏面を15枚並べると1枚のイラストが完成する。

発売を記念して、Xに投稿すると応募できる「おもちゃプレゼントキャンペーン」も実施する。6月から11月の期間、2カ月毎に合計3回抽選を行い、総計24人に(株)タカラトミーのパウ・パトロール人気おもちゃセットが当たる。詳しくは同社ホームページの特設サイトで紹介している。

スピンマスター制作で世界中の子どもたちに愛さ

れている大人気アニメ「パウ・パトロール」は、10歳のリーダー・ケントと個性豊かな子犬たちが日常のトラブルを解決しながら活躍する姿を描いたシリーズ。「どんなトラブルも、パウ・パトロールならパウフェクト!」を合言葉に、チェイス、マーシャル、スカイ、ラブル、ロッキー、ズーマーが、アドベンチャー・ベイの安全を守るため、みんなで協力しながらいろいろなトラブルに立ち向かっていく。

パウ・パトロールは、テレ東系列(6局ネット)で毎週金曜日夕方5時55分から放送中。また、Paramount+(J:COM STREAM、WOWOW オンデマンド、Prime Videoから視聴可能)や、各種配信サービスでも視聴できる。

パウ・パトロールは、テレ東系列(6局ネット)で毎週金曜日夕方5時55分から放送中。また、Paramount+(J:COM STREAM、WOWOW オンデマンド、Prime Videoから視聴可能)や、各種配信サービスでも視聴できる。



©2025 Spin Master Ltd. PAW PATROL and all related titles, logos, characters, and SPIN MASTER logo are trademarks of Spin Master Ltd. Used under license. Nickelodeon and all related titles and logos are trademarks of Viacom International Inc.

伊藤ハム米久 HD が余剰金の配当を行うことを取締役会で決議

伊藤ハム米久ホールディングスは22日開催の取締役会で、2025年3月31日を基準日とする余剰金の配当を行うことについて決議した。詳細は次の通り。

[配当内容]基準日 2025年3月31日(前期実績=2024年3月31日)、1株当たり配当金 75円・年間145円(125円・年間125円)、配当金総額 42億5500万円・年間82億2600万円(70億8900万円・年間70億8900万円)、効力発生日 2025年6月6日(2024年6月10日)、配当原資 利益剰余金(同)

[理由]当社は中期経営計画2026において、DOE(株主資本配当率)3・0%以上かつ累進配当の配当方針を掲げている。当該方針に基づき、2025年3月期

の期末1株当たり配当金は、直近予想の通り75円とする。これにより、中間配当70円を含めた年間配当は145円となり、2025年3月期のDOEは3・1%となる。2026年3月期の普通配当は1株当たり145円(中間配当70円、期末配当75円)を実施予定であり、年間普通配当のDOEは3・1%となる見込み。また、2026年3月期に経営統合10周年を迎えるに当たり、総額約100億円となる1株当たり175円(第1四半期末85円、第3四半期末90円)の記念配当を実施する。これにより2026年3月期の1株当たり配当金の年間合計は320円となる予定。

【東京食肉卸売市場】牛はもちあい、豚は強もちあい

[牛]前週は和牛、交雑牛ともにおおむねもちあい。GW後の補充も終わり、週頭に和牛雌を除いて全面安となったが、その後は、和牛去勢A5は2400円台で推移、交雑牛はやや戻し前年同月を30円ほど上回った。

量販店中心に強かった交雑牛の引き合いは落ち着き、相場が高いことから切り落としなど安価な商材が動いている。和牛のロースは荷余り感が続いており、交雑牛ロースも和牛の出回り価格が上がっていないことから引き合いが弱まっている。焼き肉材は好調、モモ、ウデの赤身は動いているよう。一時鈍かった乳牛のヒレは、関西方面に引き合いが強まっている。

引き合いが弱まる時期だが、今週、東京市場の上場予定頭数は平均300頭ほどと前週に比べ少なくなる。和牛去勢A5は2400～2500円、A4は2200～2300円、A3は2100～2200円、交雑牛去勢はB4が1700円前後、B3が1600～1700円のもちあいが予想

される。

[豚]全国的に気温が上がるにつれて、緩やかではあるが、枝肉相場は上昇傾向で推移している。ただ、おおむね上物価格600円台半ばから後半にとどまっております、大きく相場を上げているわけではない。

とはいえ、前週も全国と畜頭数が6万頭を割り込む日がみられるなど、これから夏場に向けて出荷頭数はさらに減少傾向となることが見込まれ、先高感が強まっている。

一方、物価高騰の影響などから末端消費はかなり鈍く、需要も切り落としやひき材などに集中している。6月は梅雨時期で行楽需要などにも一服感が出る時期であり、需要を押し上げる材料には乏しい。ただ、日によっては、全国と畜頭数が5万頭台となる日も散見される時期でもあり、近年は長い期間猛暑に見舞われているだけに、肉豚の増体への影響も避けられないか。今週も強もちあいか。

【大阪市食肉卸売市場】交雑牛の引き合いが依然強い、豚も高値安定

[牛]5月も終盤となった。6月に入っても特段のイベント需要が見込めないことから、各社の和牛の仕入れ動向も落ち着いており、和牛A5等級の相場は下落局面に入っている。

一方で、和牛4等級へのニーズは底堅く、5等級と同様に下落はしているものの、5等級価格に近接しており、ニーズの強さが感じられる。根強い低価格需要の中で、和牛4等級はこの先も底堅く推移しそうだ。

また交雑牛もB3等級が1700円を維持しており、和牛との価格差がかなり縮まってきている。交雑牛一強の時代に突入したといっても過言ではないだろう。

[豚]前週も変わらず高値を形成した。前週は「上」の発生率が高くなかったことも関係している。上場頭数にかかわらず今週も高値が予測される。600～700円。

【JCA・4月】豚肉、鶏肉好調も牛肉、加工品の動き鈍く4・5%増

日本チェーンストア協会がこのほどまとめた販売統計速報によると、4月の食料品合計販売金額は7274億1015万円(既存店ベースの前年同月比6・4%増)だった。そのような中、畜産品の売り上げは838億2105万円(4・5%増)だった。豚肉、鶏肉の動きは良かったものの、牛肉の動きは鈍かった。鶏卵はまずま

ずの動きだったが、ハム・ソーセージの動きは鈍かった。

総菜は930億1587万円(4・5%増)で、温総菜はフライ、オードブル、ピザ、から揚げ、中華、焼き鳥、焼き魚などの動きは良かった。要冷総菜は、和・洋総菜ともに動きは良く、米飯、すしの動きも良かった。

[資料] 日本食肉流通センター週間市況 〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉

(令和7年5月11日～5月17日)

(単位：キロ当たり円、税込み、重量kg)

和牛チルド「4等級」		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	
		首都圏	3,473	4,046	4,559	4,056	3,073	3,456	3,780	4,212	3,803	4,738
	カタロース	3,380	3,547	3,888	3,559	10,428	3,375	3,564	3,888	3,590	5,661	
	カタバラ	2,160	2,268	3,532	2,523	2,534	2,268	2,816	2,816	2,569	1,490	
	マエセット	-	-	-	-	481	-	-	-	-	-	
	ヒレ	-	-	-	-	990	-	-	-	-	-	
	ロイン	5,400	5,724	6,372	5,683	1,884	9,180	9,720	10,220	9,644	1,406	
	ロインセット	5,592	6,372	6,458	6,236	1,432	5,616	5,832	6,048	5,819	3,721	
	トモバラ	1,836	2,160	2,376	2,160	9,024	-	-	-	-	567	
	ウチモモ	3,672	3,929	4,158	3,865	1,748	1,912	3,348	3,601	3,161	7,204	
	シンタマ	3,819	3,990	4,320	3,977	2,257	-	-	-	-	870	
	ランイチ	3,824	3,942	4,158	3,959	2,870	3,774	4,169	4,320	4,152	1,369	
	ソトモモ	3,221	3,294	3,672	3,410	2,361	3,979	4,169	4,320	4,169	1,351	
	スネ	1,890	1,944	2,268	1,974	3,035	3,522	3,522	4,320	3,593	1,363	
	モモセット	3,890	4,087	4,320	4,054	6,351	1,998	2,115	2,149	2,102	2,106	
	セット	3,493	3,985	4,606	4,064	18,092	3,402	3,618	3,942	3,646	7,106	
	重量合計					66,560	3,618	3,914	4,320	3,947	6,125	
											45,077	
和牛チルド「4等級」	中京圏	-	-	-	-	424	-	-	-	-	579	
		カタロース	3,240	3,564	3,780	3,514	1,237	-	-	-	843	
		カタバラ	-	-	-	-	812	-	-	-	529	
		ヒレ	-	-	-	-	445	-	-	-	210	
		ロイン	-	-	-	-	608	-	-	-	244	
		トモバラ	1,782	1,836	3,024	1,930	1,621	1,674	2,160	3,996	2,555	1,482
		ウチモモ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	170
		シンタマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	519
		ランイチ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	208
		ソトモモ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	142
		スネ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	564
		モモセット	-	-	-	-	966	-	-	-	-	-
		セット	3,637	3,637	3,726	3,676	5,971	3,408	3,478	3,877	3,542	3,296
	重量合計					12,084					8,786	

(令和7年5月11日～5月17日)

交雑牛チルド「3等級」		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量
		首都圏	2,803	2,901	3,119	2,921	13,289	2,808	2,916	3,348	3,023
	カタロース	2,538	2,670	3,105	2,772	8,412	2,418	2,523	2,592	2,509	8,774
	カタバラ	1,980	2,421	2,651	2,480	2,948	1,410	1,633	1,682	1,591	3,626
	ヒレ	5,940	6,156	6,400	6,158	3,181	6,264	6,696	6,912	6,617	2,883
	ロイン	3,960	4,254	4,392	4,248	1,953	4,308	4,458	4,536	4,464	4,380
	トモバラ	1,944	2,914	3,240	2,856	9,438	1,566	1,620	2,548	1,849	10,126
	ウチモモ	2,454	2,560	2,592	2,535	3,000	2,376	2,484	2,646	2,510	4,227
	シンタマ	2,350	2,592	2,899	2,628	3,642	2,484	2,611	2,808	2,606	4,848
	ランイチ	2,484	2,592	2,778	2,624	3,081	2,484	2,592	2,646	2,583	4,254
	ソトモモ	2,146	2,183	2,268	2,197	2,181	2,160	2,376	2,484	2,349	4,289
	スネ	1,521	1,566	1,665	1,579	2,765	1,512	1,620	1,685	1,609	4,771
	モモセット	-	-	-	-	-	2,484	2,563	2,681	2,579	6,168
	セット	2,793	3,068	3,177	3,034	18,148	2,754	3,024	3,134	3,042	38,586
	重量合計					72,038					108,200

乳牛チルド「3等級」		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量
		首都圏	2,592	2,832	3,240	2,835	3,717	2,374	2,452	3,024	2,536
	カタロース	-	-	-	-	881	1,728	1,944	2,333	2,033	4,786
	カタバラ	-	-	-	-	411	-	-	-	-	-
	三角バラ	-	-	-	-	-	2,554	2,808	3,510	2,757	1,055
	ブリスケット	-	-	-	-	-	1,220	1,296	1,404	1,309	2,991
	ヒレ	5,076	5,184	5,616	5,235	1,581	4,860	5,616	6,251	5,480	2,752
	ロイン	3,181	3,456	3,542	3,426	2,565	3,202	3,456	4,158	3,537	2,352
	トモバラ	2,619	2,708	3,278	2,830	3,355	1,339	1,567	1,890	1,608	5,490
	ウチモモ	2,100	2,106	2,273	2,166	2,219	1,998	1,998	2,075	2,019	6,328
	シンタマ	2,110	2,235	2,273	2,227	1,708	1,755	1,944	1,998	1,938	2,491
	ランイチ	2,110	2,130	2,592	2,188	2,117	1,836	1,960	2,052	1,967	2,383
	ソトモモ	-	-	-	-	912	1,890	1,998	2,052	1,999	2,062
	スネ	1,489	1,512	1,674	1,516	1,524	1,512	1,577	2,084	1,727	4,468
	セット	2,398	2,398	2,529	2,445	31,901	1,781	1,868	1,979	1,904	28,236
	重量合計					52,891					71,825

その他加工肉製品4月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2025年4月 対象店舗数::1,046店舗 品目合計:2億6,369万4,962円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	伊藤ハム ソラチオリジナルのたれ使用 ロースジンギスカン 200g×3	10,693,790	13,953	766.4	4.1	1.7	3.5
2	シジシージャパン ほぐしサラダチキン 100g	7,535,816	36,235	208.0	2.9	4.4	26.5
3	シジシージャパン サラダチキンプレーン 125g	6,343,870	31,098	204.0	2.4	3.8	27.1
4	日本ハム サラダチキンプレーン 156g	4,875,161	16,995	286.9	1.9	2.1	39.4
5	丸大食品 サラダチキン切落し プレーン 100g	4,239,451	20,662	205.2	1.6	2.5	37.4
6	プリマハム サラダチキン3連プレーン 180g	4,148,228	15,084	275.0	1.6	1.8	25.8
7	イオントップバリュ 手仕込みローストビーフシルキーカット 108g	3,575,428	7,023	509.1	1.4	0.9	9.9
8	プリマハム サラダチキン3連ハーブ 180g	3,415,565	12,412	275.2	1.3	1.5	25.0
9	日本ハム サラダチキンハーブ 156g	3,302,175	11,627	284.0	1.3	1.4	34.1
10	共栄食肉 まるやかジンギスカン 300g×3	3,202,305	3,403	941.0	1.2	0.4	4.3
11	プリマハム 香薫ミニステーキ 86g	3,149,693	14,387	218.9	1.2	1.7	42.6
12	丸大食品 サラダチキン切落し ハーブ 100g	3,038,172	14,810	205.1	1.2	1.8	37.3
13	シジシージャパン サラダチキンブラックペッパー 125g	2,757,464	13,675	201.6	1.1	1.7	25.8
14	プリマハム 合鴨スモーク 170g	2,708,674	8,210	329.9	1.0	1.0	38.8
15	伊藤ハム 糖質0サラダチキンハーブ 183g	2,517,124	8,429	298.6	1.0	1.0	15.8
16	イオントップバリュ グリーンアイ タスマニアハンバーグ 2個 280g	2,512,600	3,950	636.1	1.0	0.5	6.2
17	シジシージャパン CgCサラダチキンハーブ 125g	2,508,672	12,545	200.0	1.0	1.5	25.3
18	イオントップバリュ 手仕込みローストビーフシルキーカット 60g	2,471,085	7,111	347.5	0.9	0.9	9.9
19	共栄食肉 味付ロースジンギスカン 330g×3	2,360,076	1,983	1,190.2	0.9	0.2	4.1
20	日本ハム 蒲焼鶏スライス 103g	2,347,383	9,014	260.4	0.9	1.1	16.8
21	イオントップバリュ 手仕込みローストビーフシルキーカット 190g	2,271,971	2,764	822.0	0.9	0.3	6.3
22	丸協食産 ローストビーフ和風仕立て 90g	2,201,600	5,323	413.6	0.8	0.7	7.3
23	プリマハム 糖質ゼロ サラダチキン プレーン 110g	2,124,755	8,444	251.6	0.8	1.0	24.3
24	丸協食産 コリコリ塩ホルモン 200g	2,118,299	6,190	342.2	0.8	0.8	17.7
25	丸大食品 サラダチキン切落しスモーク 100g	2,059,742	9,928	207.5	0.8	1.2	25.2
26	星山商店 白ホルモン味付け 400g	2,038,716	2,195	928.8	0.8	0.3	1.8
27	伊藤ハム 糖質ゼロサラダチキンプレーン 183g	2,010,569	6,881	292.2	0.8	0.8	15.6
28	プリマハム ラムスライス 600g	1,964,071	2,422	810.9	0.7	0.3	1.7
29	プリマハム 炭火焼ローストビーフ 120g	1,944,802	2,703	719.5	0.7	0.3	13.5
30	プリマハム サラダチキンスモーク 115g	1,914,139	7,779	246.1	0.7	0.9	22.9
31	アマタケ サラダチキン プレーン 100g	1,818,068	6,629	274.3	0.7	0.8	14.4
32	シジシージャパン サラダチキン チャーシュー 125g	1,790,628	9,024	198.4	0.7	1.1	20.8
33	丸協食産 牛シロモツ 400g	1,786,664	2,843	628.4	0.7	0.3	7.6
34	シジシージャパン サラダチキン スモーク 110g	1,744,806	8,862	196.9	0.7	1.1	20.6
35	丸協食産 タレ焼き豚レバー 250g	1,666,200	4,788	348.0	0.6	0.6	14.5
36	プリマハム 合鴨バストラミ 170g	1,646,064	5,102	322.6	0.6	0.6	34.4
37	米谷産業 炭や 塩ホルモン 280g	1,608,687	2,742	586.7	0.6	0.3	5.7
38	伊藤ハム ソラチのたれ使用ジンギスカン 180g×3	1,476,025	1,698	869.3	0.6	0.2	3.5
39	プリマハム 糖質0サラダチキンハーブ 110g	1,421,229	5,661	251.1	0.5	0.7	22.3
40	滝沢ハム 豪州産炭火焼ローストビーフスライス 60g	1,408,715	3,598	391.5	0.5	0.4	2.6
41	イオントップバリュ ローストチキン切落とし 100g	1,408,243	6,656	211.6	0.5	0.8	7.6
42	アントレ 南光園ホルモン味噌 200g	1,397,629	2,931	476.8	0.5	0.4	5.8
43	伊藤ハム こてっちゃん 140g	1,365,724	4,696	290.8	0.5	0.6	25.1
44	伊藤ハム サラダチキン切り落としプレーン 100g	1,352,046	6,599	204.9	0.5	0.8	16.4
45	プリマハム サラダチキンパースモーク 70g	1,342,879	7,865	170.7	0.5	1.0	33.4
46	丸大食品 サラダチキンロースト黒胡椒 83g	1,315,243	6,091	215.9	0.5	0.7	26.9
47	丸協食産 味付ホルモン 280g	1,303,377	3,536	368.6	0.5	0.4	11.2
48	丸協食産 焼肉用牛ホルモン 200g	1,256,997	3,383	371.6	0.5	0.4	10.5
49	シジシージャパン V/バックあい鴨スモーク 160g	1,230,873	4,188	293.9	0.5	0.5	19.8
50	丸大食品 お徳用チキンナゲット 480g	1,205,488	2,535	475.5	0.5	0.3	7.3

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 5月23日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	3,588	2,359	2,214	-	-
		安値	2,055	2,164	2,050	-	-
		平均	2,530	2,255	2,168	-	-
	68頭	頭数	39	25	4	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
	-頭	頭数	-	-	-	-	-
	去 A	高値	3,240	2,444	2,214	-	-
		安値	2,165	2,197	1,947	-	-
		平均	2,518	2,264	2,143	-	-
	180頭	頭数	130	43	7	-	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
-頭	頭数	-	-	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,669	1,661	1,505	
	5頭	頭数	-	1	2	2	
	雌 C	平均	-	-	-	-	
	-頭	頭数	-	-	-	-	
去 B	平均	-	1,516	1,576	1,523	-	
27頭	頭数	-	4	18	5	-	
去 C	平均	-	-	-	1,457	-	
3頭	頭数	-	-	-	3	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜	348	744	-	(競り)	(相対)	
売買	351	949	188.5	-	13	43

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,573	1,653	1,375	1,279	-
	B	-	1,376	1,283	1,238	-
和 去	A	2,374	-	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	929	926
	C	-	-	-	922	909
乳 去	B	-	-	1,200	1,200	-
	C	-	-	-	1,200	-
交 雌	B	-	-	1,622	1,287	-
	C	-	-	-	-	-
交 去	B	-	1,578	1,665	1,532	-
	C	-	1,523	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	754	833	843	662	605
	安値	663	637	594	454	314
	平均	721	678	644	586	498
	頭数	(11)	(242)	(345)	(259)	(92)
搬入競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
搬入相対	高値	-	720	-	-	486
安値	-	720	-	-	454	
平均	-	720	572	540	479	
頭数	(-)	(6)	(1)	(1)	(5)	

[大阪食肉卸売市場] 5月23日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,489	2,197	2,002	-	-
(頭数)	(16)	(19)	(5)	(1)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,395	2,247	1,958	-	-
(頭数)	(12)	(5)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	1,231	-
交雑雌 B	1,971	1,754	1,688	1,597	-
C	-	-	1,632	-	-
交雑去 B	-	1,794	1,728	-	-
C	-	1,680	1,622	-	-
豚	-	-	-	529	481

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	5月23日	5月22日	(5月累計)
豚	60,300	63,800	967,300
成牛計	3,680	3,900	62,150
和牛雌	950	1,120	15,820
和牛去勢	760	1,030	16,340
乳牛雌	550	610	9,350
乳牛去勢	300	450	6,740
交雑雌	530	410	6,410
交雑去	580	280	7,450

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 5月23日

東京	1,502円(前日 1,580円)
大阪	1,686円(前日 1,649円)

[豚・全農建値] 5月23日

上	中	取引頭数	市況
671円	640円	1,050頭	反発

と畜	牛 50頭	豚 126頭	牛概況	もちあい
売買	牛 102頭	豚 81頭	豚概況	まちまち

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 5月23日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	648 (648)	- (-)	5,844	-	もちあい
仙台 [中]	641 (642)	575 (612)	476	105	小反落
栃木 [地]	- (664)	569 (639)	1,388	54	-
茨城 [地]	667 (680)	634 (642)	1,054	596	反落
群馬 [地]	705 (685)	618 (591)	1,779	256	続伸
さいたま [中]	666 (667)	644 (644)	251	248	もちあい
東京 [中]	678 (664)	644 (631)	744	949	反発
横浜 [中]	670 (664)	632 (636)	631	635	上伸
山梨 [地]	- (646)	- (597)	63	3	休市
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	680 (656)	624 (616)	885	229	反発
京都 [中]	623 (662)	628 (655)	67	67	もちあい
大阪 [中]	- (660)	- (628)	126	42	-
神戸 [中]	640 (660)	627 (650)	-	48	下押し
岡山 [地]	679 (683)	658 (669)	303	252	もちあい
広島 [中]	666 (-)	634 (-)	183	46	急落
福岡 [中]	690 (682)	655 (641)	542	147	反発

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 5月16日～5月22日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,808,520 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,134	1,220	1,299	1,212	73,284
うで	767	825	856	828	130,230
ロース	1,058	1,095	1,210	1,129	141,486
ばら	1,143	1,204	1,285	1,206	153,007
もも	787	821	853	820	189,635
ヒレ	1,156	1,175	1,202	1,171	18,497
セット	984	1,017	1,070	1,014	1,102,381

◇近畿圏 総重量 736,548 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,187	1,259	1,359	1,270	61,482
うで	788	797	821	798	121,573
ロース	1,069	1,234	1,268	1,187	89,204
ばら	1,218	1,301	1,318	1,284	128,517
もも	765	805	850	804	179,899
ヒレ	1,190	1,286	1,355	1,266	9,305
セット	962	1,020	1,151	1,049	146,568

[食鳥正肉日経相場] 5月22日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	757	844	1,014	178
ムネ	445	507	652	179

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	776	824	1,030	5
ムネ	437	486	590	4

[農水省統計情報部食鳥市況] 5月22日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値	1,114	708	550	600	650
安値	700	432	290	360	350
平均	854	511	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日期間中（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

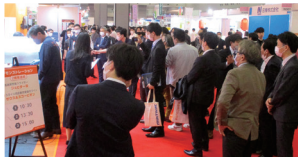
銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、プランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャンネルが多様化する中で、その時々のもも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総菜の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男著
鏡 晃

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

知識を豊かにする

食肉用語事典(新改訂版)

昭和51年の初版から平成22年の新改訂版へと続く、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語を採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ

牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

牛枝肉・牛部分肉について、各方面のプロに幅広く取材し、「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995